

# セカンドライフ ファクトリー通信

発行者  
矢富直美  
一般社団法人  
セカンドライフ  
ファクトリー

## 第71回SLF講演会の案内

「柏の介護保険制度・こんな  
事を知りたい聞きたい  
地域包括支援センターにつ  
いて」

講師 柏北部地域包括支援センター

長 山本 敏子 氏

### 内容

5月の講演会では柏市医療連携センター串田様より「在宅医療の概要」についてお話をさせていただきました。今回は在宅医療に限らず、保健・医療・介護・福祉などの側面から高齢者を支える「総合相談窓口」である、地域包括支援センターについてお話をさせていただきます。高齢者の方の身近な相談窓口として、どんな相談ができるのかなど、地域包括支援センターの職員の方からお話をさせていただきます。

### セカンドライフファクトリー (SLF) 紹介

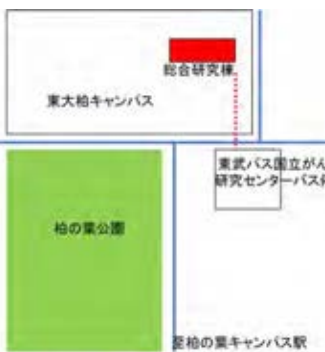
い加作 仲支援演ン行  
が参アす。や支講口を  
きにアす。や支講口を  
の研シ人就りの、サ  
大の研シ人就りの、サ  
東就した地域づくめ  
就した地域づくめ

### アクセス



柏駅東口より徒歩8分 アミュゼ柏と同じ並び市役所寄り、当ビル1階赤い看板の「はんこ屋さん 21」が目印  
住所・電話は下部青帯

柏の葉キャンパス駅からバス6分「国立がん研究センター」下車徒歩2分



### 会場アクセス

SLF講演会係宛

はがき 〒277-0005 柏市柏6-4-24 柏ビルディング7階

電話：04-7100-8023

ファックス：04-7100-0158

WEB(セカンドライフファクトリーで検索)

メール：info-slf@jcom.home.ne.jp (件名：第71回講演会申込)

会場申込

会場申込

会場申込

会場申込

会場申込

会場申込

会場申込

会場申込

会場申込

会場申込

会場申込

会場申込

会場申込

会場申込

会場申込

会場申込

### 日時

11月22日(金)

13時30分～15時

※いつもと時間が異なります

### 場所

東京大学柏キャンパス

柏市柏の葉5-1-5

総合研究棟6階大会議室

500円

一般社団法人セカンドライフ

ファクトリー(SLF)

メール：info-slf@jcom.

home.ne.jp (件名：第71回講演会申込)

電話：04-7100-8023

ファックス：04-7100-0158

WEB(セカンドライフファクトリーで検索)

メール：info-slf@jcom.

home.ne.jp (件名：第71回講演会申込)

会場申込

会場申込

会場申込

会場申込

会場申込

会場申込

会場申込

会場申込

会場申込

会場申込

会場申込

会場申込

会場申込

会場申込

会場申込

会場申込

会場申込

## 「農業就労セミナー」のご案内(予告)

今年も農業就労セミナーを開催致します。

SLF農業グループは、昨年より進化した活動・働き方を実践しています。

果樹農家への援農活動は高柳地区と布瀬(フゼ)地区で、ブルーベリーの栽培支援を実施しています。また、16号線沿いの梨農家へも出向いています。

活動内容は、摘み取り・剪定等の管理・販売所への配達・ジャム作り他です。

農ある暮らしチームは、あけぼの山農業公園地で野菜作りを通して勉強会・試食会を行っております。

ここには、季節毎の野菜栽培を小區画に分担して行っているA圃場や、春期にはジャガイモを秋期には落花生を収穫体験出来るB圃場があります。

さらにコンテナを使ってブルーベリー

「会場」東京大学柏キャンパス (次ページへ続く)

もう一つ、ワーカーズコレクティブ的働き方で、健康野菜の王様ニンニクの6次産業化(栽培・加工・販売配達営業)に取り組んでいるチームが手賀地区にあります。

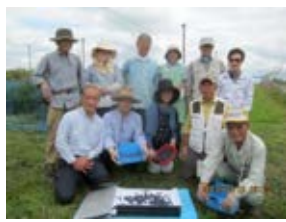
12月20日(金曜日10時)に農業就労セミナーとして開催いたしますので、ぜひ聞きに来て頂きたいと思えます。

セミナーでは柏農業者の染谷茂氏(かしわで野菜販売所経営)や矢富直美先生、イオンアグリ創造(株)からのお話があり、就労や栽培知識や柏の今がふんだんの情報が満載です。

農業に感心がある方、一緒に活動してみたいと思うシニアの方、ぜひ会場に足をお運びください。

「会場」東京大学柏キャンパス (次ページへ続く)

「会場」東京大学柏キャンパス (次ページへ続く)



ーとイチジクの果樹栽培に挑戦中のC圃場があり、多種多様な取り組みを行っています。

柏市柏の葉5115  
総合研究棟6階大会議室  
「お問い合わせ」セカンドライフファクトリー（連絡先は下部青帯）  
※セミナー申込は11月22日より受付いたします

**連載**

**セカンドライフをどう生きる  
(第17回)**

人生100年時代の人生設計を考へるにあたって、健康面での個人と地域の関係を取り上げて考える第2弾。読者の皆さんは、9月4日のNHKの「所さん大変ですよ」で、健康長寿をテーマにした放送をご覧になった方もいらっしゃるのではないかと思います。その番組のなかで、男性の長寿日本一の自治体は、横浜市の青葉区であるということや、長寿の秘訣を探るといったことをやっていた。たった3人の人たちの健康行動を事例として紹介したのだが、それはそれで面白かったのではあるが、その話は、後回しにして、筆者はかつて青葉区の保健師になぜ日本一になったか理由はわかっているのかということを探ることがある。保健師たちはなぜ日本一になったか狐につままれたように、皆目わから

**スマホ・パソコン  
無料相談会**

スマホやパソコンに関して、どのような相談でも構いません。当日自分のパソコンを持参いただいたの相談も受け付けます。予約不要。

日時 11月8日(金)  
10:00~16:00  
場所 パレット柏  
オープンスペース  
問い合わせ先 セカンドライフファクトリー

**広告**



**庭木のお手入れは  
SLFガーデン  
サポートへ  
お見積り無料**

安価で丁寧な仕事  
庭木の改作を提案

TEL 04-7100-2839  
<http://slf-gardensupport.com/>



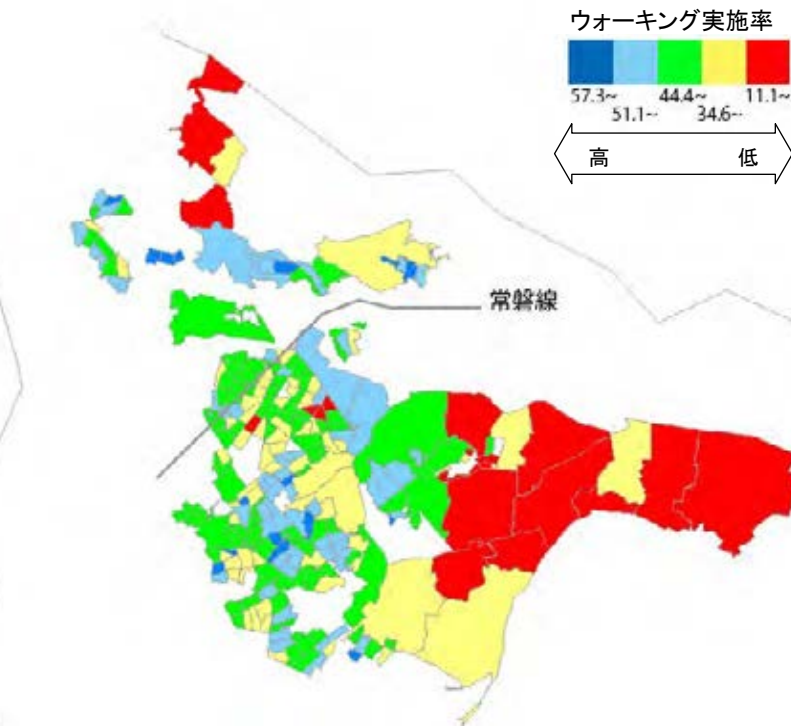
**暮らしの支援  
えんがわ**

**生活のお手伝い**

お掃除  
お庭仕事  
買い物代行  
困りごと相談

TEL 04-7100-2839  
<http://kurashi-engawa.com/>

ないというのが答えであった。青葉区は、東急田園都市線が走っており、東急が住宅開発をしてきたところで、比較的新しく東京からのサラリーマンが多く流入してきた区である。その人たちは相対的に知的レベルが高く、経済的にもゆとりのある人たちが多いという特徴があるのではないかと思う。



首都圏近郊で都会からのサラリーマンが移り住んで地域コミュニティを作っているところといえ、柏市もそうである。少し古いが、柏市の高齢者の介護リスクのある人をスクリーニングするチェックリストの6万人のデータを分析したことがある。

よって15%から70%まで差がある。どういう地域がウォーキングする率が高いかといえば、都会から移り住んだサラリーマンが多く住んでいる住宅街である。濃いブルーの色で示しているのはウォーキングの実施率の高いところである。ことごとく、都会

**わいわいサロン会員募集**

趣味や学習活動を仲間と一緒に楽しむサロンです。時間の都合がつくときだけの参加も歓迎です。参加費無料。

**《サロン一覧》**

- ・楽しく終活を話そう！
- ・スマホを使おう！
- ・写真を楽しもう！
- ・いつまでも勉強しよう！
- ・月1ウォーキング！
- ・投資を楽しもう！
- ・果樹園を運営しよう！



お申込みは「セカンドライフファクトリー」まで

詳細は

セカンドライフファクトリー

検索

からの新住民が定着してコミュニティを作っている街である。一方、赤や濃いクリーム色で示しているのはウォーキング実施率が低い地域である。そこは農村の生活スタイルを色濃く残している旧住民の街であったのである。  
この続きは次回に。  
(矢富直美)